2021年度

（第7期）

事業計画書

自　2021年 4月 1日
至　2022年 3月31日

HON.jp

2021年6月吉日

特定非営利活動法人HON.jp

（旧：日本独立作家同盟）

（※以下敬称略）

1. 役員体制

1-1. 理事重任と新任理事の件

理事は、鷹野凌、池田敬二、仲俣暁生、藤井太洋、松本淳の5名が重任することが理事会で承認された。また7月1日より、落合早苗、波野發作が新任理事として就任することが理事会で承認された。

1-2. 理事長、副理事長選任の件

理事長は、鷹野凌が重任することが理事会で承認された　副理事長は、池田敬二が重任することが理事会で承認された。

1-3. 監事選出の件（総会表決事項）

第6期まで監事として活動いただいた天野治夫氏に、重任いただきたい。

2. 事業計画

2-1. NPO法人全体の活動方針

2021年度もHON.jpのビジョンを示すタグライン「本（HON）のつくり手をエンパワーする」を継続する。目的まで含めた全文は「**本（HON）のつくり手をエンパワーメントすることにより、創造性豊かな社会を実現する**」で、課題解決型というより価値創造型のビジョン。今後は受益者を「**新時代の書き手**」と呼ぶことにする。世の中に溢れてるテキストがどんどん軽薄短小化し、書き手が使い捨てられているような状況に、抗う。

なお、当法人の定款に定める活動領域は、以下のとおりである。

【特定非営利活動の種類】

- 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- 情報化社会の発展を図る活動
- 社会教育の推進を図る活動
- 経済活動の活性化を図る活動

【特定非営利活動に係る事業の種類】

- 出版事業
- イベント事業
- メディア事業
- エージェント事業
- その他目的を達成するために必要な事業

2-2. 部会について

部会は、当法人のミッション実現のため活動主体となるチーム。活動分野ごとに結成し、予算策定や事業の執行などを行う。従来通り、部会のメンバーになれるのは、当法人の正会員と、役員およびファウンダーのみ。

オンラインでできることを中心としつつ、コロナ禍の状況を慎重に経過観察しながらリアルイベントの開催も模索する。なお、部会の活動分野は以下の表のように、複数の特定非営利活動に係る事業にまたがる場合が多い。

事業の種類	NovelJam部会	メディア部会	個人出版支援部会
イベント事業	プレイベント、イベント本番、表彰式等	トークイベント等	セミナーやライトニングトーク大会等
メディア事業	公式サイトやnoteの更新等	ニュースブログ更新、メルマガ配信等	ホールパブリッシングカタログ
出版事業	イベント制作本や合本等の出版販売		
その他目的（略）	グッズ販売（クラウドファンディング）	Google AdSense等不特定多数対象の広告	

2-2-1. 個人出版支援部会

部会長は椋康雄。担当理事は池田敬二。パブリッシャーの支援ツールを紹介するカタログ（事典）的コンテンツ「ホールパブリッシングカタログ」を「HON.jp News Blog」で展開する。

2-2-2. NovelJam部会

部会長は和良拓馬。担当理事はまつもとあつしと原田晶文。「NovelJam Online」の開催のほか、新潟で敬和学園大学が開催する「阿賀北ノベルジャム」の後援など、NovelJamの名称やノウハウを非営利セクター（学校や図書館等）向けに提供し、認知向上と普及促進に努める。

2-2-3. メディア部会

部会長は鷹野凌。担当理事は鷹野凌。「HON.jp News Blog」は引き続き論考・解説・意見などへ注力するのと同時に、会員からの声を積極的に募っていく。オンライン番組「HON.jp News Casting」の特番配信を四半期に1回と、コロナ禍の状況を見ながらリアルイベントを開催する。

3. 活動予算

3-1. 経常収益

受取会費は、2020年度とほぼ同額見込み。

受取寄附金は、役員寄付分を見込みから除外し、「チャリボン」などは2020年度とほぼ同額見込み。ボランティア受入評価益は、メディア事業で85万円、営業手当分で26万円の見込み。

受取助成金は、新型コロナウイルス対策の「一時支援金」および「月次支援金」を申請予定。

事業収益は、イベント事業がNovelJamで44万円、メディア部会で25万円の見込み。メディア事業はバナー広告で10万円の見込み。出版事業は3万円の見込み。

3-2. 経常費用

事業費総額は約322万円の見込み。うち、個人出版支援部会は、「ホールパブリッシングカタログ」の原稿料として50万円。メディア部会は、原稿料とイベント登壇謝礼で125万円と、編集費などがボランティア評価費用で85万円（間接収入まで考慮した上で「赤字を出さない」よう経費を調整）。NovelJam部会は、審査員謝礼や会議費・印刷製本などで38万6500円。

管理費は、2020年度とほぼ同額見込み。

詳細は次ページを参照。

書式第１０号（法第１０条・第２５条関係）

2021年度　活動予算書（その他事業がある場合）

特定非営利活動法人HON. jp

（単位：円）

科目	特定非営利活動に係る事業		その他事業		合計
	金　額	小計・合計	金　額	小計・合計	
【A】　経　常　収　益					
1　受取会費		1,930,000		0	1,930,000
正会員受取会費	380,000				
サポート会員受取会費	120,000				
法人会員受取会費	1,430,000				
2　受取寄附金		1,190,000		0	1,190,000
受取寄附金	80,000				
ボランティア受入評価益	1,110,000				
	0				
3　受取助成金等		1,000,000		0	1,000,000
一時支援金	600,000				
月次支援金	400,000				
	0				
4　事業収益		820,000		30,000	850,000
イベント事業収益	690,000				
メディア事業収益	100,000				
出版事業収益	30,000				
その他事業収益	0		30,000		
5　その他の収益		0		0	0
受取利息	0				
	0				
経　常　収　益　計		4,940,000		30,000	4,970,000
【B】　経　常　費　用					
1　事業費					
（1）人件費		850,000		0	850,000
ボランティア評価費用	850,000				
	0				
（2）その他経費		2,368,667		0	2,368,667
期首商品棚卸高	342,167				
会議費	85,000				
通信運搬費	15,000				
消耗品費	30,000				
外注費	1,900,000				
支払手数料	80,000				
新聞図書費	40,000				
荷造運賃	50,000				
売上原価	20,000				
広告宣伝費	76,500				
印刷製本費	70,000				
期末商品棚卸高	-340,000				
事業費計		3,218,667		0	3,218,667
2　管理費					
（1）人件費		260,000		0	260,000
ボランティア評価費用	260,000				
	0				
（2）その他経費		435,500		0	435,500
支払報酬料	70,000				
減価償却費	0				
消耗品費	70,000				
支払手数料	90,000				
租税公課	0				
保険料	5,500				
諸会費	110,000				
雑費	30,000				
荷造運賃	30,000				
通信費	30,000				
管理費計		695,500		0	695,500
経　常　費　用　計		3,914,167		0	3,914,167
当　期　経　常　増　減　額　【A】－【B】　・・・①		1,025,833		30,000	1,055,833
【C】　経　常　外　収　益					
経　常　外　収　益　計		0		0	0
【D】　経　常　外　費　用					
支払利息	9,196				
経　常　外　費　用　計		9,196		0	9,196
当　期　経　常　外　増　減　額　【C】－【D】　・・・②		-9,196		0	-9,196
経　理　区　分　振　替　額		30,000		-30,000	
税　引　前　当　期　正　味　財　産　増　減　額　①+②　・・・③		1,046,637		0	1,046,637
法人税、住民税及び事業税　・・・④					70,000
前期繰越正味財産額　・・・⑤					1,556,389
次　期　繰　越　正　味　財　産　額　③－④+⑤					2,533,026